

鳩ヶ谷音頭



振付 柏木 珠衛

○輪踊り型式で右まわり。進行方向に向いて待つ

前奏

左足は動かさず右足を前方に出し、その右足を後方に引き

き (四一)

ハア一

両手かろくより右足より三歩歩いて前進 (四二)

図一、二を三回くり返す。

○ただし一番の終りの伴奏は図

一、二の振りを一回踊る。

○二番の終りの伴奏は、図一、

二の振りを三回踊る。

○三番の終りの伴奏は、図一、

二の振りを一回踊る。

○四番の終りの伴奏は、図一、

二の振りを二回踊る。

武節後の

両手をひねり右斜め上にあけて出し、共に右足を前方に出す。つづけて両手をたより、



まわして又右斜め上にあけて出し、共に右足よりピョンと一歩飛んで前進。 (四三)

図三の振りの逆。両手をむねより左斜め上にあけて出し、共に左足を前方に出す。つづけて両手を右よりまわして、又左斜め上にあけて出し、共に左足よりピョンと一歩飛んで前進。 (四四)

夢ちあけて

図三、四を二回くり返す。

招く団地は、うす體 ソレ

右足より四歩ふり返りつ、後退。 (四五)

めぐる八景

手のひら外に返し両手高くあげ、左よりすくうようにし右足より六歩で右に一回転。 (四六)

いすこも絵ど

図六と逆に右よりすくい左足より六歩で左に一回転。 (四七)

わけて松原

両手開き右足はずんで出し、右足もどして両手ポンと打つ (四八)



エエ 白鷺

両手を開き左足はずんで出し、左足もどして両手ポンと打つ。 (四九)

が待つ

手拍子、チャチャンがチャロン (五十)

いすこも絵ど

右手の平の外に返ししてあげ、右手のうでに左手をそえる。右足より四歩でだんだんに右まわり反対の方向を向く。 (四十一)

唄どころ 花も踊りも 七重八重

つづいて手をかえて左足より四歩で反対方向に前進。 (四十二)

図十一、十二を二回くり返す

春の鳩ヶ谷 音頭とる

廻れ右をしながら右足より五歩で進行方向に前進と共に右手より交互に手をふせて出す。 (四十三)

再び図一の振りにもどる。